

①科目名	教育方法・ICT活用(講義)		②科目ナンバー	LA-TT0115-Wt	③担当者名 (実務経験名)	非常勤講師 山本 正一
④履修期	2年 後期			⑤卒業単位		
⑥免許・資格	中学校教諭二種(国語・音楽)必修、司書教諭必修、栄養教諭二種必修 2単位					
⑦授業概要	情報機器ならびに視聴覚教材の意義を理解し、実践的活用能力を身につけるために教材研究、教材づくりを行う。学習内容は、①教育方法としてのディベート、②教育方法としての主体的・対話的で深い学び、③教育方法としての情報機器の活用等として、実際の授業を想定した授業内容とする。					
⑧到達目標	知識・理解	学習指導の手法と評価について理解することができる。				
	思考・判断	教材開発の方法、授業構成の方法などについて考察できる。				
	態度・興味・意欲	多様な教育方法を活用することで多様な教育効果があることに興味や関心をもつことができる。				
	技能・表現	ICTを駆使し、効果的に学校行事や教育活動の成果を伝えることができる。				
⑨授業計画	ア) 授業内容			イ) 事前事後学習内容(予習・復習)		ウ) 時間 (時間/週)
	1	オリエンテーション:教育方法の概論(授業構成論		講義要項の熟読		4
	2	教育方法としてのディベートの原理		ディベートに関する課題を整理する		4
	3	アカデミックディベートーICT機器の活用ー		アカデミックディベートの整理とモデル・ディベートの確認		4
	4	パブリック・ディベートーICT機器の活用ー		パブリックディベートの整理とモデル・ディベートの確認		4
	5	教育方法1 主体的・対話的で深い学び		主体的・対話的で深い学びに関する課題を整理する		4
	6	教育方法2 アクティブラーニング		アクティブラーニングの事例と課題を整理する		4
	7	教育方法3 情報機器及び教材の活用		情報機器及び教材に関する課題を整理する		4
	8	教育方法と4 情報発信の方法		学級通信の事例と情報発信に関する加太を整理する		4
	9	授業構成論1 目標の設定		教育における目標論の原理とその課題について整理する		4
	10	授業構成論2 授業におけるICT機器を効果的活用		授業構成及びICT機器に関する課題を整理する		4
	11	授業構成論3 目標基準による学習評価		目標基準による授業事例とその課題について整理する		4
	12	授業構成論4 多様な学習評価		多様な学習評価による事例とその課題について整理する		4
	13	授業構成論5 学習指導案		学習指導案の作成方法について整理する		4
	14	教育におけるカリキュラム構成論		カリキュラムの事例とその課題について整理する		4
	15	教育における学習指導要領の変遷とその意義		学習指導要領の変遷について整理する		4
⑩成績評価方法		知識・理解	思考・判断	態度・興味・意欲	技能・表現	評価割合
	筆記試験	○	○			50%
	レポート					
	課題					
	実技		○		○	40%
	受講態度			○		10%
	その他()					
⑪フィードバックの方法	授業の復習や試験対策について質問がある場合は、コメントシートや面談で回答します。					
⑫教科書	使用しない。配布プリントによる講義を行う。					
⑬参考書	小中高等学校学習指導要領					
⑭アクティブ・ラーニング	ワークシートを使用してグループディスカッション・プレゼンテーションを行います。また、ICTを使って教材開発を行う					
⑮ICT活用	情報機器を活用し、教材開発の情報収集を行います。YouTubeなどの動画を使用する場合があります。					
⑯メッセージ・備考	授業ではペア・ワークやグループ・ワークがあります。教員ならびに学生同士の関係について、積極的にコミュニケーション					
⑰関連科目	その他の教職専門科目					